

Q： シティプロモーション推進事業について。
半田市のPR動画をYouTubeで配信したことで、どのような
手ごたえがありましたか。

A： 市の回答は、市外の方から声をかけてもらえるようになり、PRに繋がっていると感じているとのこと。

議会としては、シティプロモーション事業が始まってからまだ2年程であり、結果が人口増につながるのは、まだこれからだと思っています。

今年は、平野泰新さん（MAG!C☆PRINCE）がPR大使になるなど、様々な取り組みを行っているので、今後へ期待したいと思っています。

Q： いじめ不登校対策事業について。
スクールカウンセラーの人数は何人ですか。

A： 市内幼稚園、小学校、中学校では、13名のスクールカウンセラーが配置されています。

＜県派遣スクールカウンセラー 計9名＞

半田小・さくら小・岩滑小 で1名
雁宿小・板山小・花園小 で1名
乙川小・横川小・乙川東小 で1名
亀崎中・亀崎小・有脇小 で1名
成岩中・成岩小・宮池小 で1名
半田中・乙川中・青山中・ならわ分校 に各1名

＜半田市派遣スクールカウンセラー 4名＞

亀崎幼・乙川幼・適応指導教室などで1名
亀崎小 に1名
成岩小・宮池小 で1名
半田幼・成岩幼・花園幼・宮池幼 で1名

Q2 : いじめ不登校対策事業について。
小学校の不登校が増えていると聞きますが、
その原因など議員としての考えを聞かせてください。

A2 : 無理して学校へ行かなくてもよいというアナウンスが
影響していることが一つの原因と考えます。
また、核家族化から多くの方と接しながら生活する
機会が減り、対人的に苦しい思いをする環境を生み
出していることが要因ではないかと考えます。

意見交換会1

地区:

氏名:

Q: ごんくるバスの今後についての討議はどのように
なっていますか

A: バス路線の空白地域については地域ごとに「地区バス会」
を立ちあげていただき、地域で必要とされる要望について
議論をしていただいています。

意見交換会2

地区:

氏名:

Q: 半田病院と常滑病院の統合計画について。
具体的に進んでいるのか、現在の進捗状況を教えてください。

A: 両病院間では、「経営統合会議」が開催されており、
経営統合については決定しています。

意見交換会3

地区:

氏名:

Q : 半田市民病院が新しくなりますが、議会側が市へ示した要望があれば教えてください。

A : 新半田病院へのアクセスについては、議会として「新半田病院へのアクセス調査特別委員会」を立ちあげ調査研究を行い、市へ2点のことについて提言をしています。

①市内からのアクセス道路の改良すること
(道幅を広くするなど)

②環状線の整備を行い亀崎・乙川地区からのアクセス時間の短縮を図ることです。

意見交換会4

地区:

氏名:

Q: JR武豊線高架化関連事業について。
この事業の分担金の内訳を教えてください。

A: 現時点での総事業費は、約286億7,000万円です。
その事業に係る分担金内訳につきましては、下記のとおりです。

①半田市	約100億8,325万円
②国	約132億3,056万8,000円
③県	約44億833万3,000円
④その他	約9億4,784万9,000円